平成24年3月期
第3四半期決算短信補足説明資料

CUBE SYSTEM
株式会社キューブシステム

平成24年1月30日

平成24年3月期　第3四半期決算業績概況(連結)

CUBE SYSTEM

【目次】

Ⅰ.　連結財務諸表　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　1

Ⅱ.　品目・業種別業況　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　7

Ⅲ.　主要顧客別売上高推移　・・・・・・・・・・・・・・・・・・　12

Ⅳ.　経営トピックス　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　14

Ⅴ.　通期業績見通し　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　15

Ⅰ－1．連結損益計算書　概要

連結業績　売上高・利益ともに減少

- ◆ 製造業向けシステムインテグレーション・サービスの売上減
- ◆ 金融業向けプロフェッショナル・サービスの売上減

	22/12	23/12	増減	前年同期比
売上高	6,939	6,185	△754	89.1%
営業利益	538	400	△138	74.3%
営業利益率	7.8%	6.5%		
経常利益	548	401	△146	73.2%
経常利益率	7.9%	6.5%		
第3四半期純利益	147	59	△88	40.0%
第3四半期純利益率	2.1%	1.0%		

（単位：百万円）

Ⅰ-1. 連結損益計算書　概要

（単位:百万円）

区分＼期別	19/12	20/12	21/12	22/12	23/12	前年同期比
売上高	5,685	6,234	6,387	6,939	6,185	89.1%
売上原価	4,664	5,129	5,333	5,766	5,190	90.0%
売上総利益	1,021 (18.0%)	1,104 (17.7%)	1,054 (16.5%)	1,173 (16.9%)	995 (16.1%)	84.8%
販売費及び一般管理費	585	628	607	634	594	93.8%
営業利益	436 (7.7%)	476 (7.6%)	446 (7.0%)	538 (7.8%)	400 (6.5%)	74.3%
経常利益	439 (7.7%)	443 (7.1%)	464 (7.3%)	548 (7.9%)	401 (6.5%)	73.2%
第3四半期純利益	229 (4.0%)	227 (3.7%)	248 (3.9%)	147 (2.1%)	59 (1.0%)	40.0%

※　括弧内の数字は売上高に対する各々の利益率を表しております。

要因分析

[売上高]　製造業におけるオフィス用品総合メーカー向け及び金融業における銀行向け案件規模縮小により減少

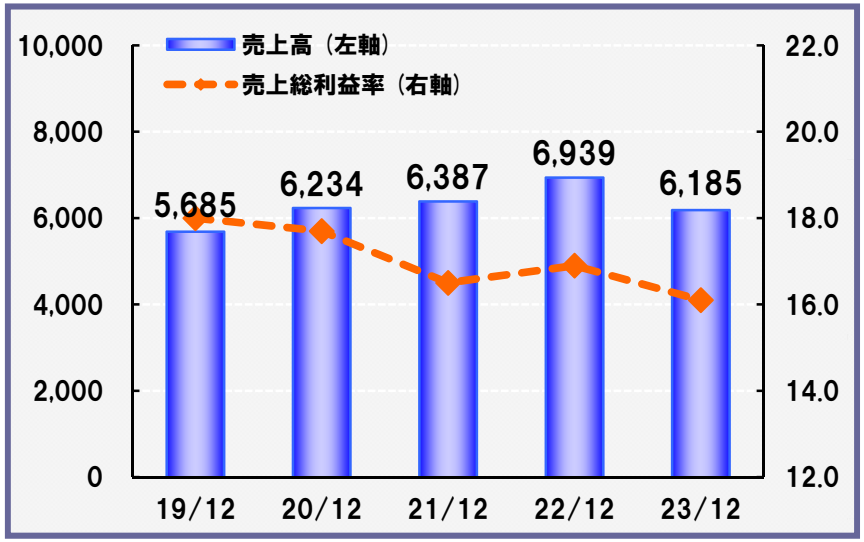
[営業利益]　売上高減少による前年同期比減少

[第3四半期純利益]　繰延税金資産の一部取崩しによる法人税等調整額増加
（詳細は15ページをご参照ください）

Ⅰ-1. 連結損益計算書　概要

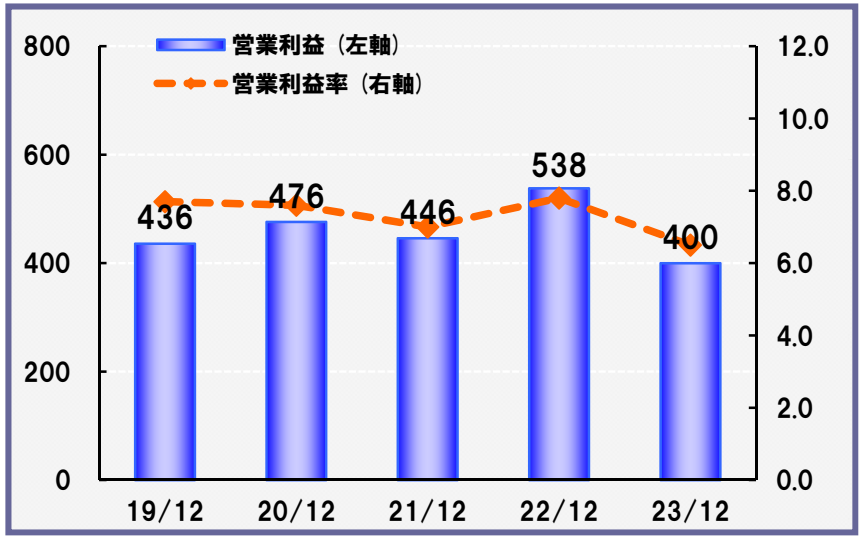
■ 売上高

(単位:百万円，%)



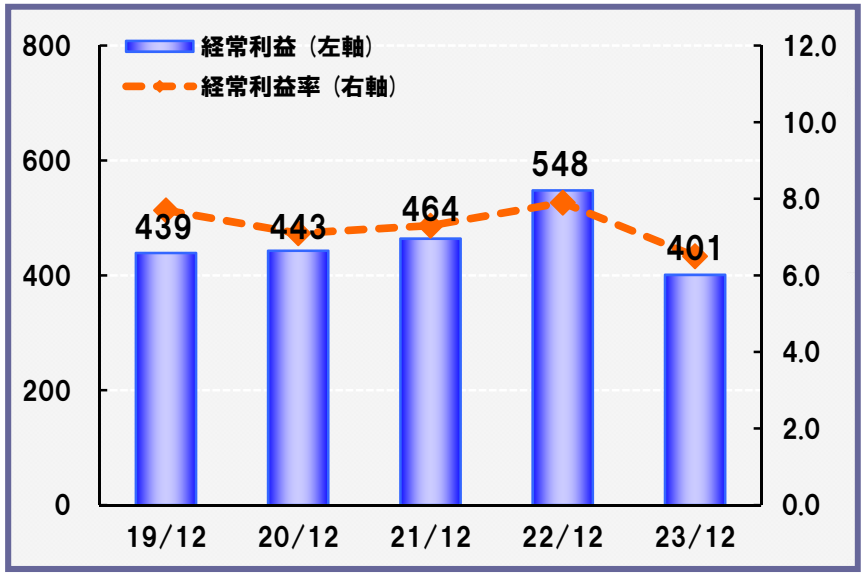
■ 営業利益

(単位:百万円，%)



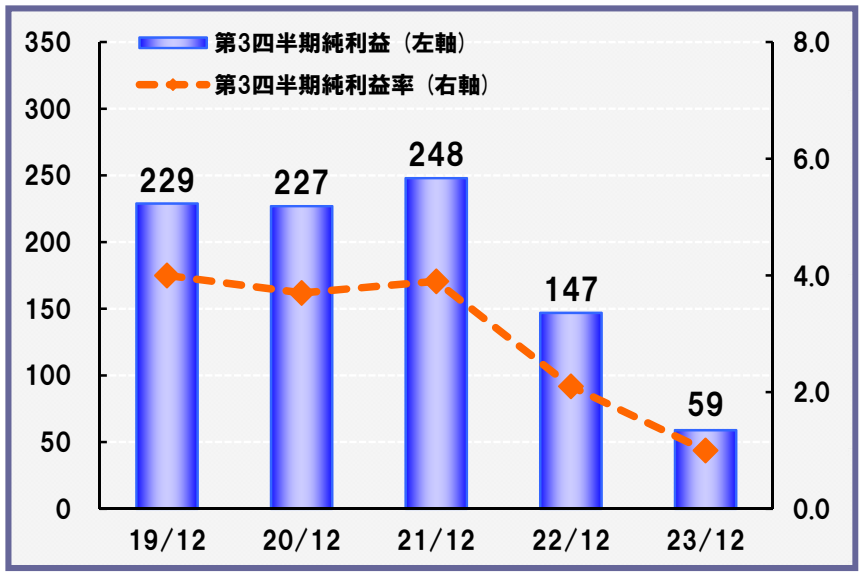
■ 経常利益

(単位:百万円，%)



■ 第3四半期純利益

(単位:百万円，%)



Ⅰ-2. 連結貸借対照表(資産の部)概要

(単位:百万円)

区分＼期別	23/9	23/12	前四半期増減	23/3
流動資産	4,530	4,443	△86	4,687
現金及び預金	2,514	2,308	△205	2,545
売掛金	1,474	1,437	△36	1,538
有価証券	300	450	＋150	350
その他	241	247	＋5	252
固定資産	882	833	△49	993
有形固定資産	95	91	△4	101
無形固定資産	3	3	△0	3
投資その他の資産	783	738	△45	888
資産合計	5,412	5,276	△135	5,680

Ⅰ-2. 連結貸借対照表(負債純資産の部)概要

(単位:百万円)

区分＼期別	23/9	23/12	前四半期増減	23/3
流動負債	1,124	1,064	△59	1,325
買掛金	348	392	+43	397
短期借入金	280	280	−	280
その他	495	392	△103	647
固定負債	363	356	△7	424
負債合計	1,488	1,420	△67	1,750
株主資本	3,907	3,838	△68	3,904
その他の包括利益累計額	△1	△0	+1	6
少数株主持分	17	17	△0	18
純資産合計	3,924	3,856	△68	3,930
負債純資産合計	5,412	5,276	△135	5,680

Ⅰ-3. 連結キャッシュ・フロー計算書　概要

(単位:百万円)

区分＼期別	22/12	23/12	23/3
営業活動によるキャッシュ・フロー	630	29	622
投資活動によるキャッシュ・フロー	347	△90	309
財務活動によるキャッシュ・フロー	△161	△ 125	△ 173
現金及び現金同等物に係る換算差額	△2	△ 0	△ 1
現金及び現金同等物の増減額	814	△187	757
現金及び現金同等物の期首残高	1,618	2,375	1,618
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,433	2,188	2,375

● 要因分析

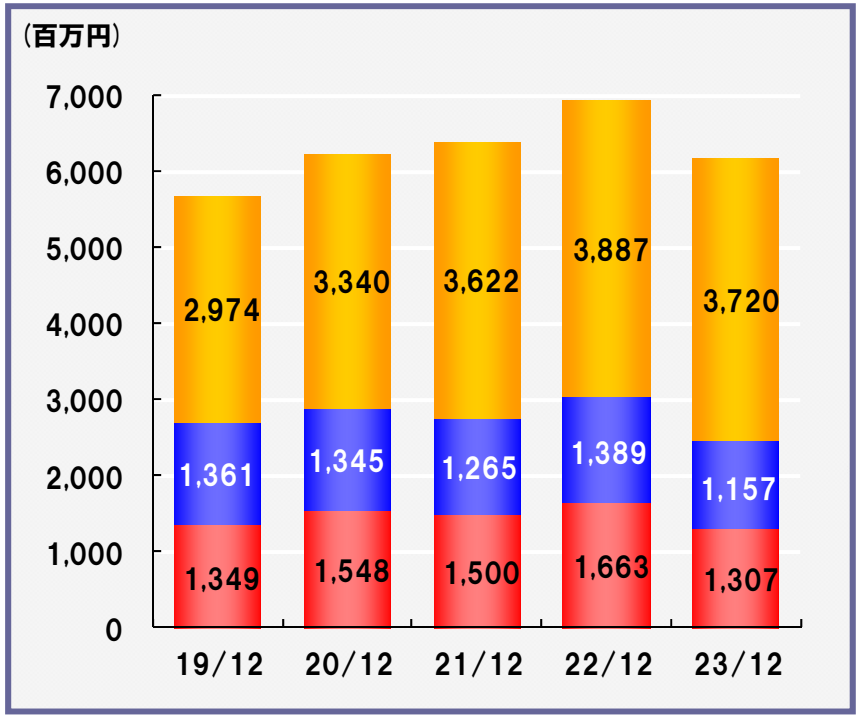
[営業活動によるキャッシュ・フロー]
税金等調整前四半期純利益の計上額384百万円による資金増加及び法人税等の支払額306百万円による資金減少

[投資活動によるキャッシュ・フロー]
投資有価証券の取得207百万円による資金減少、定期預金の払戻50百万円及び投資有価証券の償還50百万円による資金増加

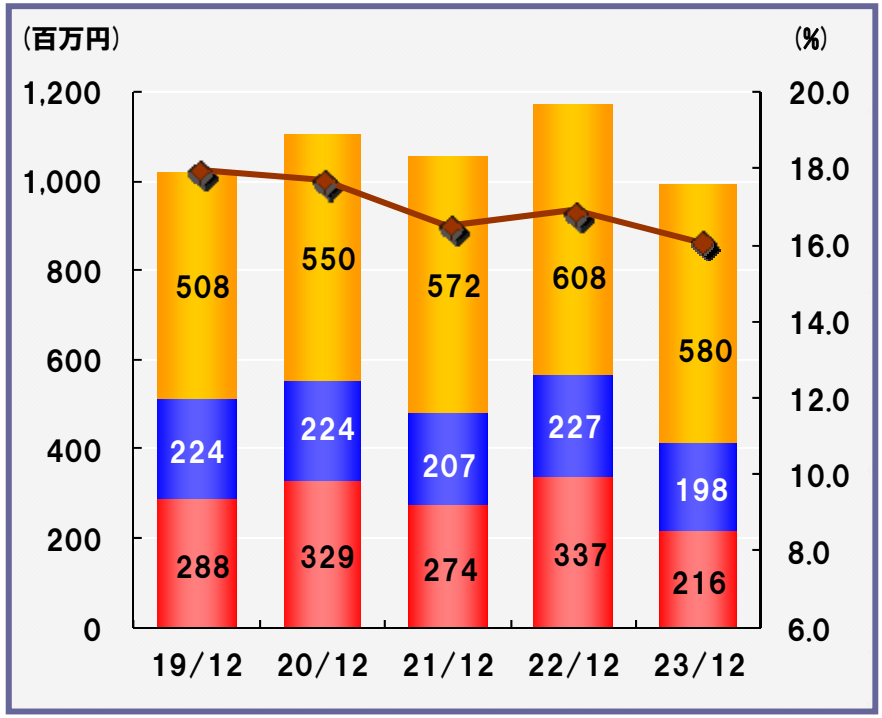
[財務活動によるキャッシュ・フロー]
配当金の支払額125百万円による資金減少

II. 品目・業種別状況

■ 品目(サービス)別売上高推移



■ 品目(サービス)別売上総利益推移



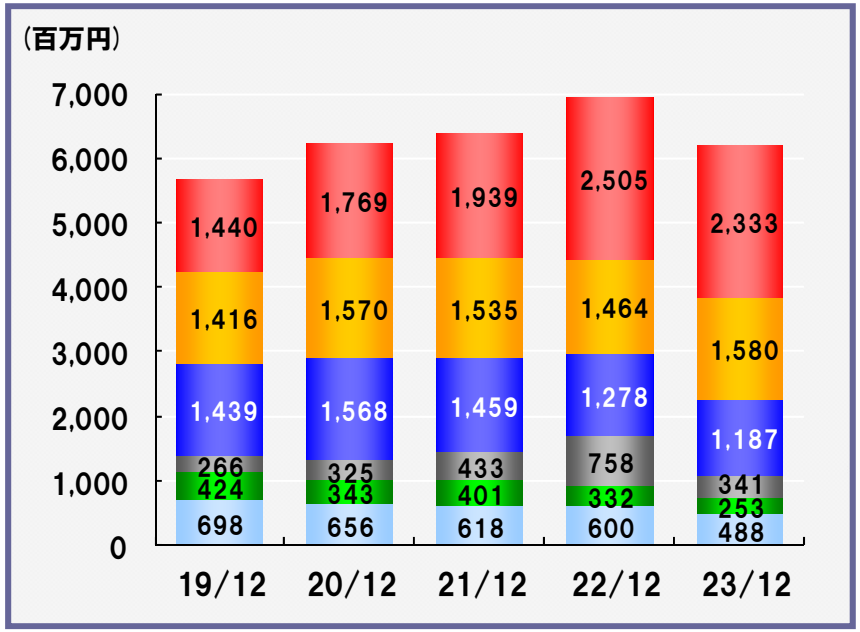
システムインテグレーション・サービス　システムアウトソーシング・サービス　プロフェッショナル・サービス　売上総利益率

(単位：百万円)

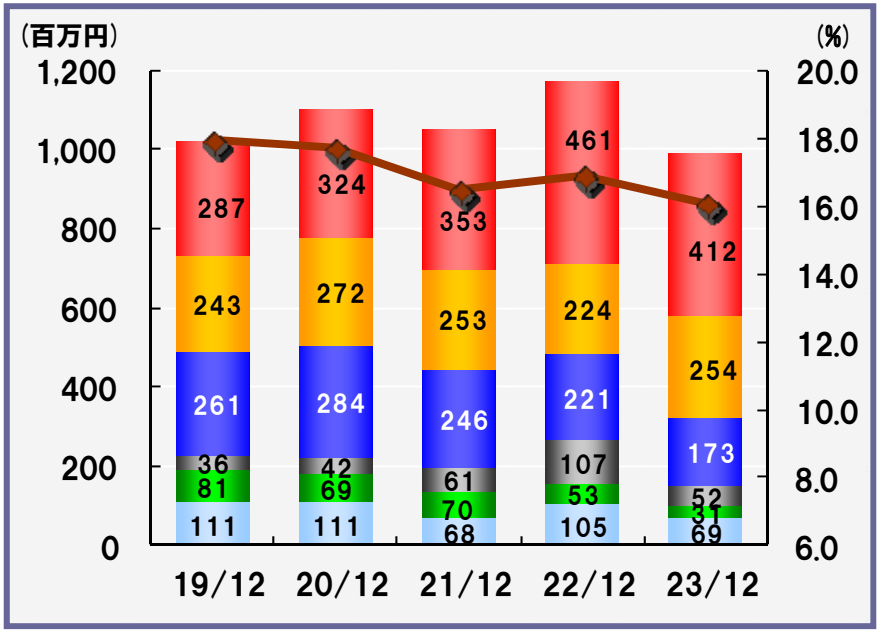
区分 / 品目(サービス)	売上高	前年同期比	売上総利益	前年同期比	売上総利益率
システムインテグレーション	3,720	95.7%	580	95.4%	15.6%
システムアウトソーシング	1,157	83.4%	198	87.5%	17.2%
プロフェッショナル	1,307	78.6%	216	64.0%	16.5%
システムソリューション(合計)	6,185	89.1%	995	84.8%	16.1%

II. 品目・業種別状況

■ 業種別売上高推移



■ 業種別売上総利益推移



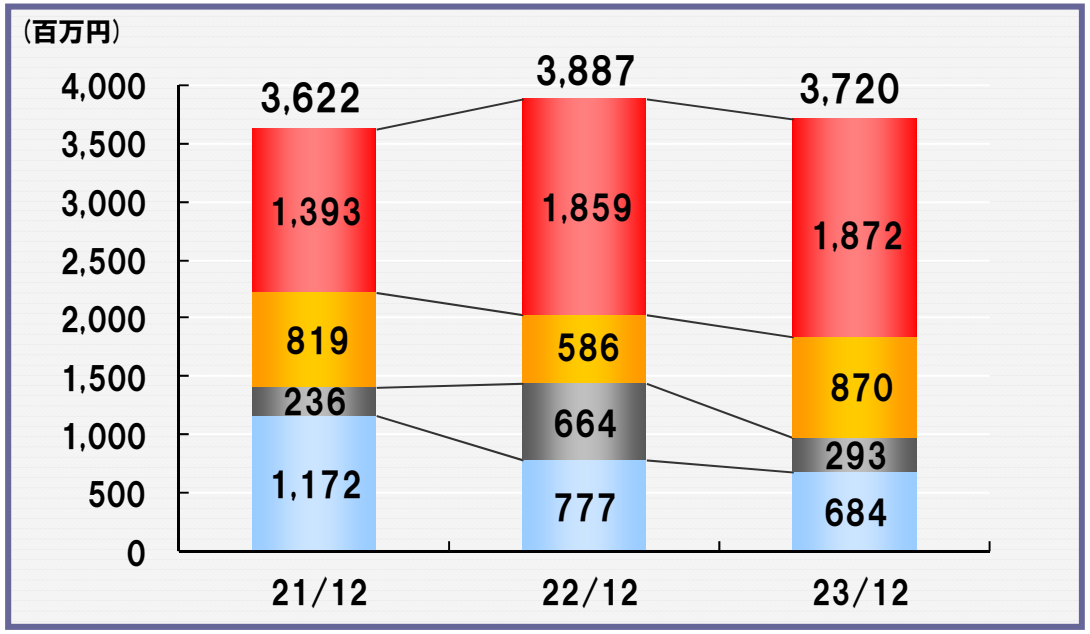
(単位：百万円)

業種＼区分	売上高	前年同期比	売上総利益	前年同期比	売上総利益率
金　融　業	2,333	93.1%	412	89.5%	17.7%
流　通　業	1,580	107.9%	254	113.8%	16.1%
通　信　業	1,187	92.9%	173	78.6%	14.6%
製　造　業	341	45.0%	52	48.7%	15.4%
官　公　庁	253	76.3%	31	58.2%	12.3%
そ　の　他	488	81.3%	69	66.5%	14.3%
合計	6,185	89.1%	995	84.8%	16.1%

Ⅱ. 品目・業種別状況

■ システムインテグレーション・サービス(SIS)の業種別推移

売上高の推移



当期要因分析

～売上高・利益ともに減少～

・製造業におけるオフィス用品総合メーカー向け案件の縮小

・流通業における総合スーパー向け案件の拡大

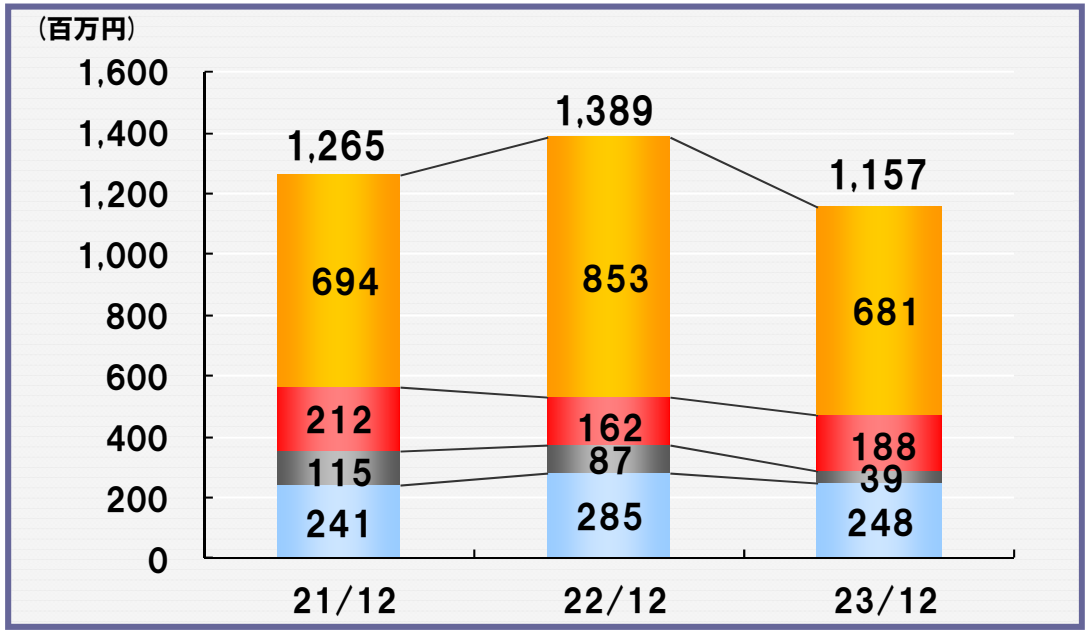
（単位：百万円）

業種＼区分	売上高	前年同期比	売上総利益	前年同期比	売上総利益率
金融業	1,872	100.7%	329	98.9%	17.6%
流通業	870	148.4%	123	158.7%	14.2%
製造業	293	44.1%	43	48.7%	15.0%
その他	684	88.0%	82	77.4%	12.1%
小計	3,720	95.7%	580	95.4%	15.6%

Ⅱ．品目・業種別状況

■ システムアウトソーシング・サービス（SOS）の業種別推移

売上高の推移



当期要因分析

～売上高・利益ともに減少～

・流通業における総合スーパー向け案件の縮小

・製造業における紙加工品の製造・販売会社向け案件の縮小

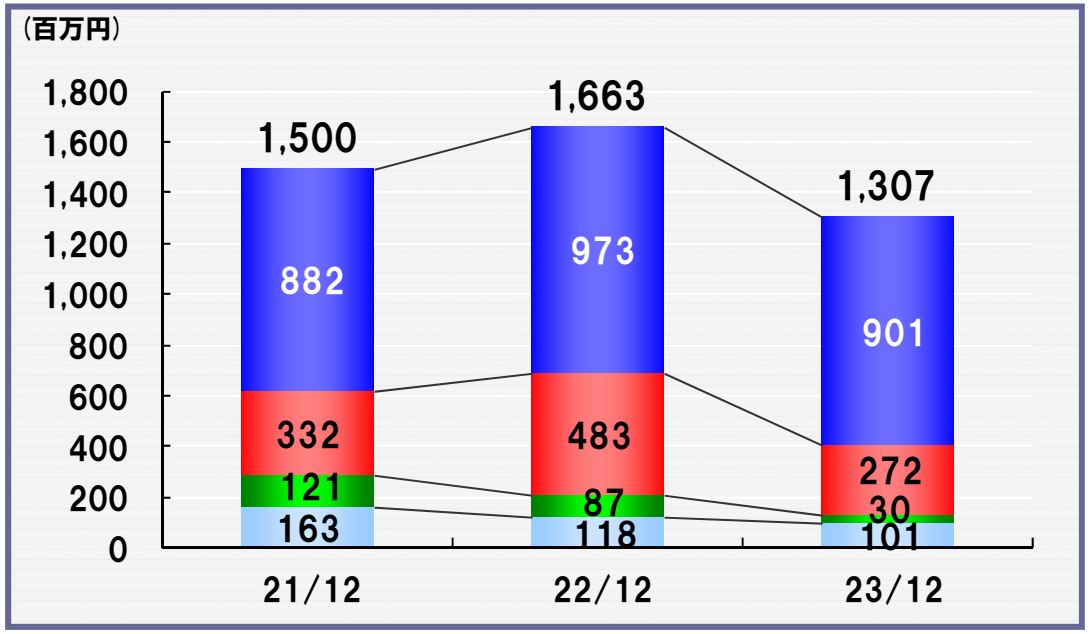
（単位：百万円）

区分 / 業種	売上高	前年同期比	売上総利益	前年同期比	売上総利益率
流通業	681	79.8%	124	89.2%	18.3%
金融業	188	115.5%	33	127.8%	17.8%
製造業	39	45.5%	6	38.6%	16.3%
その他	248	87.2%	34	76.9%	13.7%
小計	1,157	83.4%	198	87.5%	17.2%

Ⅱ．品目・業種別状況

■ プロフェッショナル・サービス（ProS）の業種別推移

● 売上高の推移



● 当期要因分析

～売上高・利益ともに減少～

・金融業における銀行向け案件及び信販会社向け案件の縮小

・通信業における通信キャリア向け案件の縮小

（単位：百万円）

業種＼区分	売上高	前年同期比	売上総利益	前年同期比	売上総利益率
通信業	901	92.6%	148	77.3%	16.4%
金融業	272	56.4%	49	48.8%	18.3%
官公庁	30	35.4%	2	14.3%	8.4%
その他	101	85.8%	15	60.2%	15.2%
小計	1,307	78.6%	216	64.0%	16.5%

Ⅲ. 主要顧客別売上高推移

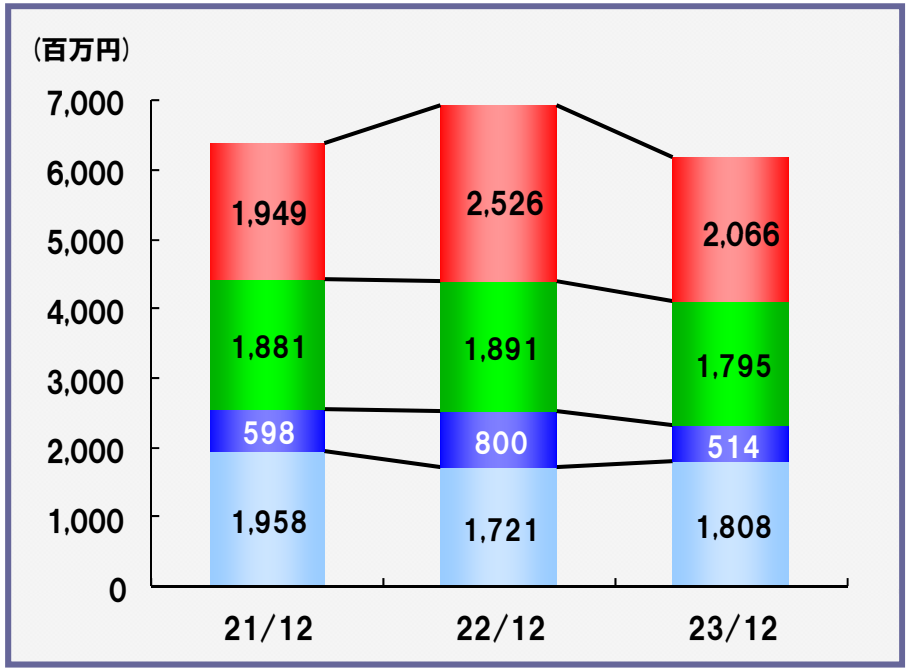
（単位：百万円 ）

期別 / 顧客	21/12	22/12	23/12		
			金額	構成比率	前年同期比
野村総合研究所	1,646	2,220	1,847	29.9%	83.2%
富士通	1,215	1,196	1,078	17.4%	90.1%
みずほ情報総研	598	800	514	8.3%	64.3%
イオンアイビス	322	374	462	7.5%	123.5%
富士通アドバンストソリューションズ	135	226	247	4.0%	109.2%
NRIネットコム	302	306	216	3.5%	70.6%
東証システムサービス	136	116	139	2.3%	120.5%
NTTデータ	50	53	139	2.2%	260.4%
日本電気	126	119	129	2.1%	108.1%
富士通関西システムズ	159	98	116	1.9%	118.2%

Ⅲ. 主要顧客別売上高推移

■ 顧客グループ会社（上位3社）に対する売上高推移

○ 売上高の推移



○ 売上高概況

～主要3グループに対する売上高が減少～

- NRIグループにおいて、製造業および流通業向けSISが減少。
- みずほグループにおいて、SIS及びProSが減少。

（単位：百万円）

顧客＼期別	22/12		23/12		
	売上高	構成比	売上高	構成比	前年同期比
NRIグループ	2,526	36.4%	2,066	33.4%	81.8%
富士通グループ	1,891	27.3%	1,795	29.0%	94.9%
みずほグループ	800	11.5%	514	8.3%	64.3%
グループ3社合計	5,217	75.2%	4,376	70.8%	83.9%

Ⅳ. 経営トピックス

■ 海外子会社の役員の異動に関するお知らせ

海外子会社2社との連携をより一層密接にし、営業体制を強化するため、平成23年10月27日付で、海外子会社の役員の異動について下記のとおり開示いたしました。

①上海求歩申亜信息系統有限公司

新任役員

役職	氏名
董事長 （執行役員　ITソリューション・サービス第3部長）	名倉　和希
董事 （金融ソリューション・サービス第1部長）	斉藤　正晃

②CUBE　SYSTEM VIETNAM. , LTD.

新任役員

役職	氏名
Vice President （ITソリューション・サービス第2部長）	熊谷　謙吉

※ カッコ内には、平成24年1月30日現在の当社における役職を記載しております。

Ⅴ. 通期業績見通し

（単位：百万円）

区分＼期別	23/3（実績）	24/3（見通し）	増減	前期比
売上高	9,165	8,400	△ 765	91.6%
営業利益	662	550	△ 112	83.1%
営業利益率	7.2%	6.5%		
経常利益	671	550	△ 121	81.9%
経常利益率	7.3%	6.5%		
当期純利益	208	150	△ 58	72.1%
当期純利益率	2.3%	1.8%		

◆ 当期業績見通し

当社グループは、金融業、流通業、通信業を中心としてシステムソリューション・サービスの拡充に努めるとともに、システムエンジニアの最適配置及び稼働率の向上等を図り、業績の確保に努めて参りました。しかしながら、金融業並びに通信業でのIT投資抑制による厳しい受注環境の影響により減収減益となる見込みです。

また、当第3四半期において「繰延税金資産の回収可能性の判断に関する監査上の取扱い」に基づき、当社業績見通しを勘案の上、回収可能性を慎重に検討した結果、繰延税金資産の一部を取崩し、法人税等調整額（122百万円）を計上したため、通期予想を上記の通り修正いたします。

Ⅴ. 通期業績見通し

■ マーケット別売上高見通し

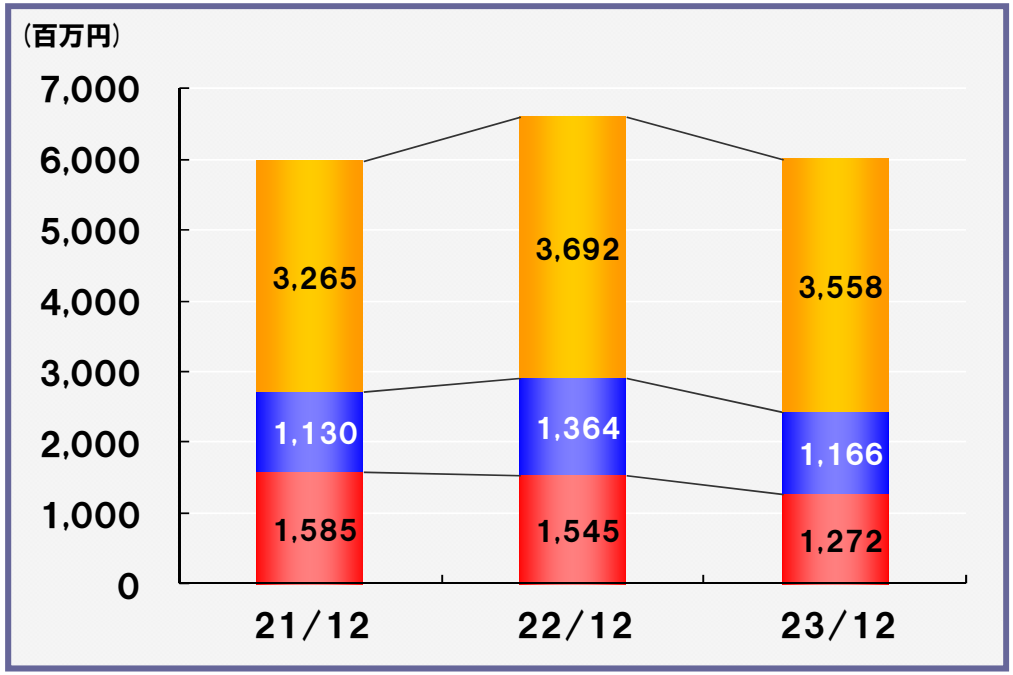
（単位：百万円）

品目	業種	23/3 実績	23/12 実績	24/3 見通し（修正前）	24/3 見通し（修正後）	要因
SIS	金融業	2,458	1,872	2,900	2,600	銀行向け案件の縮小
	流通業	821	870	1,060	1,200	総合スーパー向け案件の拡大
	製造業	843	293	330	400	紙加工品の製造・販売会社向け案件が順調に推移
	その他	1,005	684	910	1,000	
小計		5,128	3,720	5,200	5,200	
SOS	流通業	1,167	681	1,050	900	総合スーパー向け案件の縮小
	金融業	212	188	210	250	証券会社向け案件が順調に推移
	製造業	116	39	300	50	オフィス用品総合メーカー向け案件の縮小
	その他	366	248	340	300	
小計		1,863	1,157	1,900	1,500	
ProS	通信業	1,265	901	1,320	1,100	通信キャリア向け案件の縮小
	金融業	590	272	510	400	信販会社向け案件の縮小
	官公庁	112	30	140	40	インフラ構築サービスの縮小
	その他	205	101	230	160	
小計		2,173	1,307	2,200	1,700	
合計		9,165	6,185	9,300	8,400	

Ⅴ. 通期業績見通し

■品目別受注状況

◆ 受注高の推移



◆ 今後の受注動向

第3四半期におきましては、厳しい受注環境の中、金融業、流通業、通信業を中心として営業活動を行ってまいりましたが、金融業及び通信業における受注動向が鈍く、通期予測を下方修正する結果となりました。

今後は来期に向けた受注残高の確保を目指し、営業活動にまい進してまいります。

(単位：百万円)

品目＼期別	22/12		23/12			
	受注高	受注残高	受注高	前年同期比	受注残高	前年同期比
システムインテグレーション	3,692	1,086	3,558	96.4%	1,075	98.9%
システムアウトソーシング	1,364	445	1,166	85.5%	386	86.8%
プロフェッショナル	1,545	408	1,272	82.3%	353	86.5%
システムソリューション（合計）	6,602	1,940	5,996	90.8%	1,815	93.5%

CUBE SYSTEM

株式会社キューブシステム

http://www.cubesystem.co.jp

本資料で記述されている業績予想並びに将来予測は、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれております。

そのため、様々な外部的要因の影響等により、実際の業績は記述されている将来見通しとは大きく異なる結果となる可能性を多分に含んでいることをご承知おき下さい。